

## ハイビジョン動画作成のための情報提供

TVもビデオカメラもハイビジョン対応になっていことから、撮影した動画をハイビジョンで観たいと云う人への情報提供です。

DVDプレイヤーもPCドライブもブルーレイ対応でなくてもハイビジョン対応のDVD作成と再生は可能（対応出来ないDVDプレイヤーもある）です。それはBlu-rayではなくAVCHD形式のDVDを作成することです。AVCHDはソニーとパナソニックが開発したハイビジョン動画記録フォーマットです。ですから、ソニー・パナソニックのDVDプレイヤーであれば問題なく再生出来ます。最近是他社のプレイヤーでも再生出来るようですが、再生どころか「DVD取り出し不能」になるプレイヤーもありますから注意が必要です。問題発生時の対処方法はあるようですので最後に記載しておきます。

本当は「ハイビジョンDVD作成方法」を説明したいのですが、ハイビジョンはまだ新しい技術なので日本語対応フリーソフトが無く、且つ、大抵は複数ソフトを使用する必要があって導入も説明も現段階では困難です。

しかし、有料ソフトの「体験版」を利用すれば日本語の画面で操作することが可能です。体験版と云っても機能制限はなくフルに使えるのが通常で、最大の制約は「1ヶ月しか使えない」ことです。撮影した動画が既にある状態であれば、1ヶ月あれば完成させることが出来るでしょうし、完成しなくてもどんなものか使ってみるには十分な期間でしょう。

ただし、お断りしておきますが、ハイビジョンDVD作成にはPCに大きな負荷がかかりますので、高仕様PCでない場合はフリーズしたり、作成に数十時間かかることがあることを認識したうえで行う必要があります。一般的にはVista時代のPCでは避けたほうが良いと思います。

### ソフト一覧

- ◆ [TMPGEnc Authoring Works 5](#) 純国産ソフト（ペガシス社）
- ◆ [Video Studio Pro X7](#) Corel アメリカ
- ◆ [Power Director 14](#) CyberLink 台湾
- ◆ [Adobe Premiere Pro\(64bit\)](#) Adobe アメリカ

それぞれ特徴がありますから、試用期間を有効に利用して判断して下さい。使い易さではPowerDirector、テロップ挿入の自由度ではVideoStudio、高画質設定ではTMPGEncかなと感じています。尚、メーカーPCではPowerDirectorが入っている可能性がありますから調べてみると良いでしょう。

DVDトレイが開かなくなった時の対応（未経験なので調査結果です）

- A：トレイ開閉ボタンが反応しないときは、電源切の状態では本体の「停止」ボタンと「チャンネルA」ボタンを同時に5秒押すをトレイが強制的に開く。  
それでもトレイが開かないときは、リセット（本体の電源ボタンを3秒以上長押し）する。

- B
- ①本体の電源を切る。
  - ②本体表示窓の[POWER OFF]の点滅が終わるか、本体前面のセンターLEDの点滅が消え、何も表示されない状態（機種によっては、時計が表示されている状態）になったら電源コードを抜く。
  - ③本体の開閉ボタンを押しながら、電源コードをつなぎ直す。
  - ④トレイが開いたら、開閉ボタンから指をはなす。
  - ⑤ディスクをトレイから取り出す。
  - ⑥症状の再発を防止するため、本機をリセット（再起動）する。